



平成31年4月号

題字 3年 林 蒼河

入学おめでとう！ 4月8日（月）



4月8日の午後、清水分校体育館で入学式が行われ、女子2名の入学生は、在校生や保護者らの拍手に迎えられ入場しました。

森勝博校長先生は祝辞の中で、古代ギリシャの哲学者ソクラテスの「単に生きるのではなく、善く生きよ」という言葉を例に挙げ、「他人と比較するのではなく、自分自身をしっかりと見つめ直し、ただ単に毎日を過ごすのではなく、どう学校生活を送り、どう取り組んだかを示して善く生きていってください」とお話しされました。



引き続き、育友会の尾寄等会長からも「夢は見るものではなく、かなえるものです。皆さんもこれからの三年間で大きな夢を実現させてください。」と温かいご祝辞をいただきました。

そして、入学生代表の北村千彩さんが、しっかりと宣誓をし、在校生の歓迎の言葉に対して、新入生の織本麻湖さんが力強く答辞を述べて、閉式しました。

新入生の皆さん、清水分校へようこそ！これからの高校生活3年間で、いろいろなことにチャレンジし、充実した学校生活を送ってください。

新入生の抱負

- ◆「高校生活を楽しむ！」
- ◆「元気に楽しく学校での日々を過ごせるよう、努力していきたいと思います」



別れと出会い 4月4日（木）・8日（月）



4月4日（木）に離任式が行われ、土井康司教頭先生（きのくに青雲高校通信制）、立岡竜弘先生（和歌山北高校北校舎）、石田修大先生（南紀高校定時制）、平井雅士先生（箕島高校）が転任され、各先生方からご挨拶をいただきました。先生方、ありがとうございました。新しい学校でもお元気で頑張ってください。

また4月8日（月）には着任式が行われ、坂本勝則教頭先生（県教育委員会スポーツ課）・小池佑介先生（海南高校大成校舎）・西畑行洋先生（海南高校海南校舎）・山本亮太先生（新卒）が紹介されました。

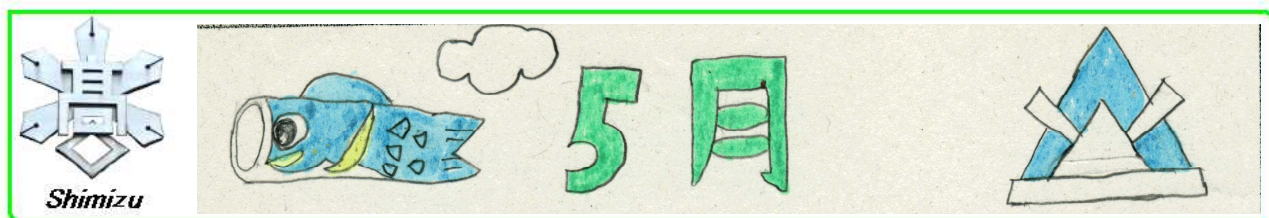
どうぞよろしくお願いします。

タイからのお客様 4月5日（金）

4月5日の午前、家庭科・非常勤講師の高垣先生のご紹介で、タイの学校の先生方4名を含むお客様5名が清水分校を訪れました。タイの東北部に学校があり、中高一貫で約4千人の生徒が学んでいます。「私たちの学校は部活動もあり、ムエタイやボクシングなどが盛んですよ」とおっしゃっていました。また、二川ダムの桜並木や学校周辺の満開の桜にとっても感動し、最後に記念写真を撮りました。

☆5月の行事予定

5/10（金）育友会総会	5/24（金）、27（月）、28（火）中間考査
5/27（月）～夏季制服への移行期間	5/28（火）前期生徒会役員改選



令和元年 5月号 題字 2年 浦 神 威

新入生歓迎！ 食事会・レクリエーション大会

4月26日（金）



新入生も学校に慣れてきて、元気に登校してくれています。大型の10連休前に、新入生歓迎の食事会とレクリエーションを午後から行いました。

まず、食物教室で2班に分かれて調理開始。新入生のために用意したメニューは「お好み焼き」です。キャベツの大きさが班によってまちまちで、小麦粉を溶かす水の量が

多かったり、少なかったりして、少し心配しましたが、いざ焼き始めると、また、ひっくり返すのにひと苦労。家庭によって焼き方が違うなど議論しながら、全員で助け合って何とか出来上がりました。

3年高垣くんの乾杯の合図で食事会が始まり、先生方もいっしょに食べて、おしゃべりしました。授業と違って、楽しい時間はあっという間です。

食事の後は、体育館でドッジボールをしました。生徒と先生の2つの混合チームを作り、3回勝負しました。1試合目は、ボールが1つだったので、比較的余裕がありましたが、2試合目以降は、ボールが2つになり、どこからボールが飛んでくるのか分からないので、みんなが必死の形相に変わりました。取って投げるといふより、当たらないように逃げるのに精一杯の様子で、ボールが2つになってからは、あっという間に勝負がつきました。



クラブ紹介

～家庭部～

「家庭部」は、毎週水曜日に活動しています。お菓子や小物を作ったり、時には外部の方から講習を受けたりします。顧問は上野山・小池・野上・丸谷各先生で、部員は男女各2名です。

～自然部～

「自然部」は、毎週金曜日に活動し、野菜や花の栽培をしています。なんととっても育てた野菜や果物を食べるのが楽しみです。顧問は、生駒・辻本・中野・西畑・山本各先生で、部員は男子6名、女子1名です。



あらぎ島で田植え

5月22日（水）

快晴の下、八幡小の3・4年生とあらぎ島で田植えをしました。分校から1年生が参加し、苗の植え方を伝授してもらい、全員が一行になって植えました。裸足で田んぼに入り、ヌルっとした感触に戸惑いながら作業をしていましたが、だんだん慣れた手つきになってきて、作業も早く進みました。最後に乾いた喉をジュースで潤し無事終了しました。

☆6月の行事予定

3日（月）衣替え、3年思春期体験学習	5日（水）1年森林ウォーク	5日（水）～18日（火）読書タイム
13日（木）3年応募前サマー企業ガイダンス、1・2年山椒料理		
14日（金）清水PR・落語鑑賞会	20日（木）眼科検診	25日（火）1学期末考査発表



令和元年6月号

題字 1年 北村 千彩

3年「NHK出演」

5月31日(金)



突然の有田川町役場からの電話で、分校生徒にテレビ出演の依頼がありました。NHKの「ギュギュっと和歌山」という夕方の番組で、生活研究グループ清水支部の方や地元にある「田舎 cafe かんじゃ」の永岡さんと一緒に、清水名産の山椒を使った料理の紹介をするというものです。どの学年の生徒に出演してもらうか決めるのに、生放送ということと、過去に2度JR和歌山駅で「清水PR」に行っているということで、3年生に出演してもらうことにしました。本番前のリハーサルでは、緊張から表情も硬く、セリフもスムーズに出てきませんでしたが、本番ではリハーサルの成果を十分に発揮し、しっかりとセリフを言うことができました。最後に、6月14日にJR和歌山駅で行う「清水PR」のことを告知し、無事終わることができました。3年生の皆さんお疲れさまでした。

1年「森林ウォーク」京都大学研究林へ

6月5日(水)

1年生は、京大の長谷川先生から植物や樹木の話聞きながら白馬線の尾根沿いを2時間30分位歩きました。木の香りをかいだり、手をつないで大木の太さを測ったりしました。午後は、研究センター近くの「さがりの滝」で霧状の水しぶきを浴びながら弁当を食べてから、林業について学習しました。

「風が吹いて寒かったけど楽しかった。自然の大切さがわかった」「歩くのは大変だったけど、普段、知る機会が少ない森林について色んなことが知れて楽しかった」(感想)



社会見学&清水PR活動、落語鑑賞会へ

6月14日(金)



全校生徒で一日海南・和歌山市方面へ行きました。清水をバスで出発し、県立自然博物館に到着、館内を見学しました。通常の水族館見学の後、普段見ることができない水槽のバックヤードを見学し、水槽の大きさに驚き、また、違った角度から魚を見ることができました。昼前にJR和歌山駅前で清水のPR活動として、JAありだの方と一緒に、観光パンフレットと山椒を手書きのメッセージカードと共に配りました。知らない人に声をかけるのは恥ずかしかったけれど、和歌山の人は親切で、立ち止まって受け取ってくれました。昼食後は、県民文化会館で桂米朝一門による落語を鑑賞しました。初めは落語の楽しみ方や「落ち」のつけ方など面白おかしく説明してくれました。

その後は3人の落語を鑑賞し、取りはテレビでもお馴染みの桂米團治でした。

☆7月の行事予定

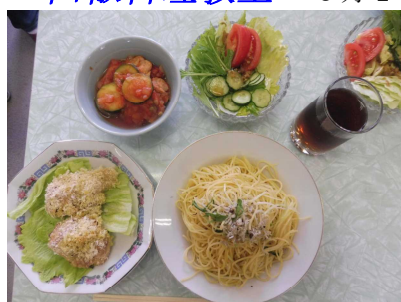
5日(金) 人権アセンブリ、生活習慣アンケート	8日(月) 校内求人企業説明会	12日(金) 第1回日本漢字能力検定
19日(金) 1学期終業式	15日(月) ふれあいキャンプ	16日(火)～18日(木) インターンシップ(2年)
22日(月)・23日(火) 三者面談	24日(水) 有田中央高校本校での介護実習(3年)	

アブラゼミ

令和元年7月号

題字 3年 高垣 友哉

山椒料理教室



6月13日(木) 1・2年生5名が、生活研究グループの西岡さんに山椒料理を教わりました。

今年のメニューは、「チキンのパン粉オープン焼き」、「小松菜と山椒のスパゲッティ」、「チキンのズッキーニと山椒のトマトソース」の3品です。

「料理が凝っていたので時間がかかり難しかった」「量が多かったけど上手くできてよかった」「山椒はピリッと辛かった」(感想)



求人企業説明会

7月8日(月) 進路学習の一環として全生徒を対象に、地元の企業7社の方に来ていただき、仕事内容や雇用条件等について説明をしていただきました。

みんな真剣に話を聴き、3年生は就職を身近に控えていることもあり、「仕事のやりがいとは何か」、「仕事で辛かったことは何か」等の質問を積極的にしていました。

これを機に3年生は、地元企業や求人内容を知ること、自分の進路選択を具体的に考えてほしいと思います。

また、1・2年生は、就職への意欲・関心を高め、将来の自分の進路について考えてもらいたいと思います。



ふれあいキャンプ



7月15日(月) スポーツパークで開催された「ふれあいキャンプ」に2年生の岡本君と松本君、3年生の高垣君が参加しました。

午前中はバーベキューの準備で、たくさんの野菜を切り、切った野菜をテーブルごとに仕分けしました。その後、決められたテーブルにつき、障がいのある方とその家族とのバーベキューを楽しみました。

上手く火を起こすことができ、焼き始めると、自分たちが食べるのも忘れ、同じテーブルの他の人に、焼けた肉や野菜を配って大変喜ばれていました。



午後からは流しそうめん、景品のくじ引きなどのイベントをお手伝いしました。流しそうめんでは、そうめんを流す手伝いをしましたが、手前の人ばかりがそうめんを取らないよう、奥の人が取れるように流すタイミングが難しかったようです。

多くの家族が楽しそうにしてくれて、私たちもやりがいがありました。

☆8月の行事予定

8/6(月) 登校日(平和学習)

8/20(火) 八幡中との運動会合同実行委員会

8/28(水) 2学期始業式



令和元年8月号

題字 2年 岡本 悠佑

2年生が「インターンシップ」 7月16日(火)～18日(木)

2年生はキャリア体験学習として、有田川町内の3つの事業所で就業体験をしました。

3日間という短い期間でしたが、働くことの厳しさとやりがいを少し学んだことでしょう。今回の経験が来年の進路選択に役立つことを願っています。

また、ご協力いただいた事業所(写真左から、ジョーシン有田川店・坂口製作所・清水木材加工所)の皆さん、本当にお世話になり、ありがとうございました。



3年生が「介護体験学習」 7月24日(水)



3年生が総合的な学習の時間の主なテーマである「介護・福祉」の実習の一環として有田中央高校本校(有田川町下津野)に行き、福祉担当の先生から同校の施設を使って介護実習指導を受けました。

森校長先生の挨拶の後、ベッドに寝たまの着替え、食事の介助、足浴、高齢者体験など、各担当の先生方から実際の介護について学びました。先生方の説明の後、生徒同士でお互いに体験してみました。

高齢者の気持ちを理解するとともに、しっかりとした介護の知識・技術を身につけることが必要だとわかりました。先生方、ありがとうございました。

平和学習「硫黄島からの手紙」 8月6日(火)

夏休みの登校日、清水文化センターで平和学習を行いました。

全学年で詩を朗読し、3年生が絵本の読み聞かせをした後、映画『硫黄島からの手紙』を鑑賞しました。

絵本『さがしています』は、広島平和記念資料館に展示されている、原爆によって持ち主を失った時計や弁当箱などの「物」たちが語ります。映画は、太平洋戦争の戦況が悪化しつつある中、本土防衛の最後の砦ともいべき硫黄島で、アメリカ軍と死闘を繰り広げた日本軍将兵と、祖国に残された家族らの想いが描かれています。

後に、この島で戦った方たちが、家族に宛てて書き残した何百通もの手紙が発見されました。

「日本人でもアメリカ人でも大切な人を思う気持ちは同じなのに、戦争が起きてしまうのは悲しく思った」「戦争をしても失うものしかない。会いたい人に会えないのはとてもつらい」(感想)



検定合格おめでとう！

実用英語技能検定	2級／	1名合格
ビジネス文書実務検定	3級／	1名合格
漢字能力検定	3級／	2名合格

☆9月の行事予定

9／5(木) 防災スクール	9／7(土) 単車通学生交通安全教室(有田自動車学校)
9／14(土) 八幡中学校と合同運動会(スポーツパーク)	9／22(日) 情報処理検定
9／24(火)～ 冬季制服移行期間	



清水分校



9月



タイトル題字 1年 織本 麻湖

令和元年9月号

9月14日(土) 八幡中学校と合同運動会



八幡中学校との合同運動会がスポーツパークで行われました。

今年のテーマは「新時代に歴史を刻め！～令和最初に生み出す感動～」です。中学生・高校生・教員・保護者が一体となって頑張り、どの競技も大変盛り上がりしました。今年は、オーストラリアのダーウィンからパーマストン校の生徒が見学に来てくれました。最終成績は接戦ながら、**青組の優勝**でした。

高校生種目は『玉入れ』と『僕たちのプレゼント』。『玉入れ』は、カゴが高く大玉・中玉もあって難しそうだけれど結構たくさん入れていました。パーマストン校の生徒も参加し、楽しんでいました。新しい種目の『僕たちのプレゼント』は、運搬用一輪車に箱を積み次走者につないで、着順と箱のポイントの合計で順位を競います。早くゴールするだけではなく、チーム内での作戦が必要な競技です。

また、先生方も頑張りました。『選抜リレー』では、中学生相手に若手教員3人のがんばりでリードをひろげ、その後のベテラン勢も何とか粘り、森校長先生につなぎ、なんとかゴールすることができました。



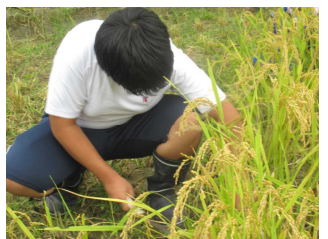
9月5日(木) 今年の防災スクールは「地震避難訓練」



避難訓練では、『緊急地震速報が入りました。強い揺れに警戒してください』という放送の後、落ち着いてすぐに身を守る行動を取り、先生の指示に従って素早くグラウンドに避難することができました。その後、地震体験車による震度7までの地震体験を行い、まとめとして地震・津波についての講義を受けました。最後に、避難生活を想定して、自分たちで非常食のアルファ米を作って試食しました。



9月18日(水) 1・2年生が「稲刈り体験」



1・2年生が、5月にあらぎ島で田植えをした稲の収穫を行いました。

地域の方々の協力を得て、稲の刈り方の説明を受けた後、八幡小学校3・4年生の児童とともに、鎌を使って稲を刈取り、刈った稲を10束まとめてひもでくくり、干す作業まで行いました。

大勢で作業を行うと、あっという間に稲が刈り取られました。



～地域の皆さんへ～ 「第66回清水分校文化祭・創立70周年記念式典」のお知らせ

清水分校文化祭を**10月26日(土) 9:00**から清水文化センターで開催します。舞台発表(学習発表・ダンス)、作品の展示、食品模擬店など、もちろん**もち投げ**も行います。

また、清水分校は今年で**創立70周年**を迎えます。**記念式典・講演を文化祭と同日、同じ場所で13:00から**行います。日頃の学習の成果をたくさんの方に見てもらいたいと思いますので、多くの方のご来場を心よりお待ちしております。

★10月の行事予定

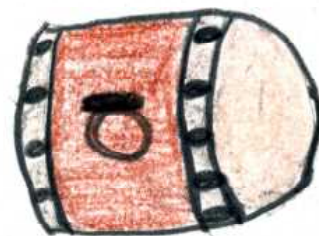
10/1(火)	衣替え	10/9(水)～11(金)	中間考査
10/26(土)	第66回文化祭・創立70周年記念式典・講演(清水文化センター)		



清水分校



祭り



タイトル題字 3年 高垣 友哉

令和元年10月号

9月26日(木)

3年生が「車椅子体験」



3年生は総合的な学習の時間で「福祉・介護」をテーマとしてさまざまな学習をしています。今回は有田川町社会福祉協議会の協力をいただいて、「車椅子体験」を行いました。

そばで見ているとあまり恐怖感はありませんが、実際に自分が車椅子に座って押してもらくと、急に動き出すとびっくりし、段差の所で車椅子を持ち上げられると、後ろにひっくり返るような怖さを感じました。

予測不能な動きは、車椅子利用者に不安を与えることになるので、事前にどういふ動きをするのかを細かく伝えることや決して無理をしないことなど、細かな心配りが大切だと知りました。

10月15日(火)

清水八幡神社の秋祭りに1年生が参加

八幡中学校からのお誘いで、1年生2名が清水八幡神社の秋祭りに参加しました。

揃いのハッピーで、中学生と協力しながら、幟を持って清水の町中をねり歩きました。1年生は女子が2名なので、神輿を担ぐのは西畑先生に任せました。西原から三幡を回ってお宮に向かい、途中で寺原の神輿と馬にまたがった武将と合流。人々が見物する中、お宮に入ると、子ども神輿も来ていました。

午後の半日、参加していたので少し疲れました。中学生が笛を吹き、太鼓をたたき、まさしく町をあげてのお祭りでした。



10月26日(土)

清水文化センターで「清水分校文化祭」 「創立70周年記念式典」開催！



今年も文化センターで清水分校文化祭を開催しました。今年は、清水分校創立70周年の節目の年でもあるので記念式典も行いました。文化祭の開会式に続き、各学年の学習発表。全学年がそれぞれのテーマ（1年：ふるさと体験、2年：キャリア体験、3年：介護・福祉）で成果を発表しました。その後は会場内で、食品模擬店（カレー、フライドポテト）や育友会カフェ、ガチャガチャ、絵本読み聞かせ、ピアノ発表など、この日のために準備した企画で来場者をもてなしました。また、分校生徒の作品に加えて、清水保育所、八幡小学校、高齢者施設や包括支援センター、地域の方々の作品も多く展示されました。

午後からは、創立70周年記念式典を行い、県教育委員会をはじめ町教育委員会、地元ゆかりのある県議会議員、町議会議員の多数の方々に出席していただき、祝辞をいただきました。式典の後は、卒業生の方による記念講演を開催しました。それぞれ年代の違う3名の方に話をしていただき、当時を振り返り、分校での思い出や清水での生活の様子、現役の生徒に期待

することなどを熱く語っていただきました。

講演の後は、生徒たちが練習を重ねてきたダンス発表です。ダンスは、自分たちで選曲し、体育の授業や放課後に練習し頑張ってきました。本番では、地域の有志の方々に音響と照明の協力をいただき、素晴らしいパフォーマンスができました。最後に恒例のもち投げでは大変盛り上がり、今年の文化祭も無事に終了しました。多くの方にご来場いただき、本当にありがとうございました。

※ 11月11日～15日は学校開放週間です。期間中は、校内を案内しながら授業などを見学していただきます。生徒の作品も展示していますので、分枝にぜひお越しください。

★11月の行事予定

11/5(火) 地震・津波避難訓練 11/6(水)～19(火) 読書タイム 11/7(木) 次世代育成事業(高野山)

11/8(木) 第2回漢字検定 11/17(日) しみずふるさとまつり 11/24(日) ビジネス文書実務検定



清水分校



11月



タイトル題字 2年 松本 功容

令和元年 11月号

「世界津波の日」地震・津波避難訓練 11月5日(火)

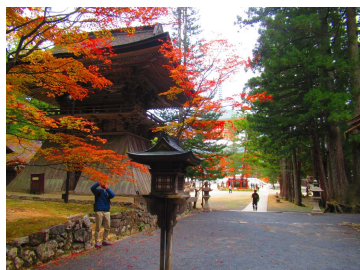


11月5日の「世界津波の日」に全国で地震・津波避難訓練が実施されるため、分校でもシェイクアウト訓練を行いました。午前10時、校内に緊急地震速報が響きわたり、揺れが来るまでのわずかな時間に各自が身を守るための行動をとりました。揺れが収まったという放送を合図に全員が校庭へ避難。その後は図書館に移動して、教頭先生から「世界津波の日」の由来について話を聞いた後、「緊急地震速報」が流れた場合の対応についてDVDを鑑賞しました。地震はいつ、どこで起こるか分からないので、日頃からの備えが大切であることを学びました。



世界遺産 紀伊山地の霊場「高野山」訪問 11月7日(木)

県の次世代育成事業で世界遺産の高野山を訪れました。この日は最低気温マイナス0.8度を記録し、秋も深まり、紅葉で色づき始めていました。まず、高野山会館で世界遺産についての講座とDVDを鑑賞し、昼食の後、「奥の院」を世界遺産マスター(ガイド)の方に案内していただきました。一の橋からスタートし弘法大師御廟、中の橋へと歩を進めました。途中、歴史で登場する人物の墓がたくさんあり、興味深く説明を聞くことができ大変勉強になりました。その後、場所を壇上伽藍、金剛峯寺に移し説明を受けました。近くにありながら、あまり高野山のことは知らなかったけれど、これから、和歌山には「こんないいところがあるんだよ」と、胸を張って県外の人達だけでなく世界の人達にアピールしていきたいと思います。



進路講演会 11月21日(木)



インターンシップでもお世話になっている、(株)坂口製作所の工場長、下垣彰伸氏を講師に迎えて、全生徒を対象に進路講演会を開催しました。演題は「就職(仕事)の楽しみ・不安いろいろ…」です。下垣さんの生い立ちから始まり、色んな職業に就き学んだことを、分かり易く話してくださいました。コミュニケーションの大切さや、「不安は誰に

でもある。不安を受け止め、壁を乗り越えることで成長できる」といったことを話してくださり、生徒たちは大変、勇気づけられました。

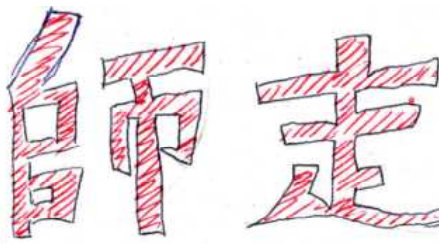


来月の行事予定

～12/ 5(木) 期末考査	12/ 5(木) 生徒会役員選挙	12/19(木) 特設人権LHR	12/20(金)・23(月) 三者面談
12/24(火) 終業式			



清水分校



タイトル題字 1年 北村 千彩

令和元年 12月号

しみずふるさとまつり

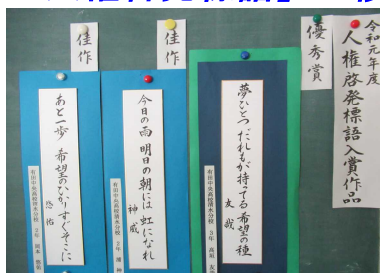


11月17日(日)

家庭部の生徒が「しみずふるさとまつり」に参加し、ホットドッグの店を出しました。カレー味のキャベツにソーセージを挟んだシンプルなホットドッグで、生徒は「レジ係」、「カレー味のキャベツを作る係」、「パンにバターを塗り、キャベツとソーセージを挟む係」に分かれて手際よく作業を進め、用意した80食を見事完売しました。まつりの最後は恒例の「餅投げ」。大勢の人々に混じって分校生もがんばり、大きな餅を手に入れました。



「人権啓発標語」で複数入賞



11月17日(日)「しみずふるさとまつり」の会場で、人権機関有田川主催令和元年度人権啓発標語の入賞作品が展示されました。清水分校では全員が応募し、3名が入賞しました。主催者からいただいた賞状と副賞は、終業式で贈呈します。

○優秀賞	「夢ひとつ だれもが持ってる 希望の種」	3年・高垣 友哉
●佳作	「今日の雨 明日の朝には 虹になれ」	2年・浦 神威
●佳作	「あと一歩 希望のひかり すぐそこに」	2年・岡本 悠佑

焼き芋を食す

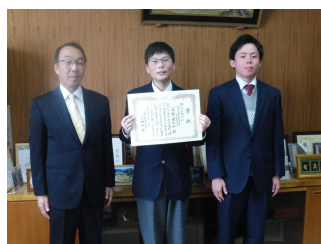


12月5日(木)

期末考査の最終日、2学期も合同運動会、文化祭、創立70周年記念式典と気の抜けない大きな行事があり、生徒の皆さんも頑張ったので、少しリラックスする意味も込めて、サツマイモを焼いて食べました。芋は6月に自然部が植えて育てたものです。ほっこほこに焼けたサツマイモは甘くておいしく、お昼前であるにもかかわらず、たくさん食べ過ぎ、お腹一杯になってしまいました。たくさん焼いたので、家の人に食べてもらうために、余った芋を持って帰る生徒もいました。



「税の作文」で表彰



12月9日(月)

3年生の尾寄健太郎くんが「税に関する高校生の作文」に応募し、有田地方租税教育推進協議会会長賞を受賞しました。9日に清水分校で湯浅税務署署長の柳田 清さんから賞状等をいただきました。尾寄くんは、昨年に引き続き2年連続の受賞となりました。緊張ぎみの尾寄くんでしたが、最後は笑顔に。

「昨年に引き続き税の作文で賞を頂くことができ嬉しく思います。高校生活の中で税を考える良い機会でした」(尾寄の話)

新生徒会役員決まる

12月5日(木)

【会長】松本 功容
【書記】岡本 悠佑

【副会長】浦 神威

来月の行事予定

1/ 8(水) 始業式

1/16(木) 3年特設進路LHR

1/22(水)~24(金) 3年学年末考査

1/ 29(水) 高齢者福祉センター訪問



清水分校

お正月



タイトル題字 3年 尾寄 健太郎

令和2年1月号

3年生「年金セミナー」 12月12日(木)

和歌山西年金事務所などから3名を講師にお迎えして、3年生対象の「年金セミナー」を開催しました。公的年金制度の仕組みや手続きの仕方、今後気をつけることなど、3年生にとっては今後身近なことになるので、真剣に耳を傾けていました。

説明の途中で、65歳になった自分の生活費を計算しました。生徒はあれこれと考えて、家賃が高い、食費が高いなどと心配することばかりでしたが、最後に標準的な65歳夫婦の生活費は、1ヶ月で25万円と聞き、自分が現実的な費用を計算していたことに安心していました。



タイ留学生との交流 12月18日(水)



家庭科の高垣先生の紹介で、タイ人留学生・キャティア・ポン・ブルーパック(通称:ヌン)さんが、清水分校を訪れました。

彼女は大阪の高校に留学中の17歳。家庭科の授業で分校2年生が、現地タイの高校生とビデオ通話をし、お互い緊張し、照れながら自己紹介をしました。

また、3年生の家庭科の授業では、グリーンカレーを、放課後の家庭クラブでは、フルーツロールケーキとクッキーをヌンさんと一緒に作りました。ヌンさんは、3月末に帰国します。1年間の留学で大変上手に日本語を話していました。



人権 LHR で映画「最強のふたり」鑑賞 12月19日(木)



2学期の人権LHRでは、生徒が自分たちで決めた、2011年のフランス映画「最強のふたり」を鑑賞しました。内容は、車椅子で生活している大富豪と介護者として雇われた黒人青年が友情を結ぶ、実話に基づいたヒューマン・コメディ。年齢や環境、好みも異なる二人が、お互いを認め合い、変化していくプロセスを描いています。

(生徒の感想)「他人を認めるのはすごく難しいことだけど、大事なことだと思った」「もっと人の気持ちを考えられるような人になりたい」「障がい者に対して過剰に障がい者として接するのは、かえって本人に負担をかける可能性があり、しかし、全く気をつかわないわけではなく、適度な距離を保つ必要があると感じた」「心と心の関係というものが人にとって一番必要なもので、それが色々なことを動かすのだと思った」

「いきいき百歳体操」参加 12月19日(木)



3年生3名は、4月から総合的な学習の時間で、介護・福祉について学習してきました。今回、その一環として、地域の高齢者が、介護予防のために行っている「いきいき百歳体操」に参加してきました。今回が初めての参加で、自身の体作りのために、高齢者がたくさん参加しており、大変、いきいきとしていました。ゆっくりした体操と適度な負荷で、結構、体が温まりました。



来月の行事予定

2/ 6(木) 租税教室 2/14(金) 式歌練習 2/28(金)～ 1・2年学年末考査 2/28(金) 卒業式予行



清水分校



タイトル題字 3年 浦 神威

令和2年2月号

「ウッズサイエンス」修了式 1月8日(水)

京都大学研究林の協力で1年間実施してきた「ウッズサイエンス」ですが、その修了式を分校の視聴覚室で行いました。長谷川先生からこれまでの授業をまとめるお話があり、最後に生徒へねぎらいとお褒めの言葉をいただきました。講義や実習で様々な体験ができ、生徒も大変積極的に取り組むことができました。お世話になった京都大学の先生方、ありがとうございました。



「高齢者福祉センター」を訪問しました！ 1月29日(水)



清水分校では毎年、家庭科の学習として有田川町高齢者福祉センターを訪問し、高齢者と交流しています。今回は、北村さん(1年)、岡本君(2年)、松本君(2年)の3名が参加しました。まず、参加している皆さんにご挨拶をし、続いて、家庭科の高垣先生の指導でフラワーアレンジメントをしました。ガーベラやカーネーション、かすみ草をそれぞれ飾り付け、生徒たちはそのお手伝いをしました。色とりどりのすてきな作品ができ上がり、作品といっしょに記念撮影をしました。次は、「ガチャガチャ」をし、景品は、生徒たちが放課後に折り紙で作った小箱や傘等の小物です。



出てきたカプセルを開け、中の景品を見て、「きれい」、「上手に作っているね」とお褒めの言葉を頂き、大変喜んでくれました。最後に「また来てね」と声をかけられ、生徒たちも大変嬉しそうでした。皆さん、楽しい時間をありがとうございました。

「式歌」の練習 2月14日(金)



有田中央高校(本校)から音楽の原口先生に来ていただき、1・2年生が「式歌」の練習をしました。分校には音楽の授業がありませんが、生徒は一生懸命大きな声で、「校歌」を初め、「君が代」・「県民歌」・「蛍の光」を歌いました。

卒業式ではさらに元気よく歌ってほしいと思います。



1・2年生が「租税教室」で学習 2月6日(木)



和歌山税務署から橋本さんに来ていただき、「租税教室」を開催しました。身の回りにある税についての基礎知識、役割、その使い道について説明を聞き、DVDを見ました。最後に橋本さんが出したクイズ「本当にある税金は？」の答えが「ポテトチップ税」だったので、驚きました。(国民を肥満から守るために、2011年ハンガリーにて導入)



来月の行事予定

2/28(金)~3/ 5(木) 1・2年学年末考査
3/18(水) 合格発表

3/ 2(月) 卒業式・送る会
3/19(木) 合格者オリエンテーション

3/10(火) 入学学力検査
3/24(火) 修了式



清水分校

3月



タイトル題字 2年 織本 麻湖

令和2年3月号

心温まる卒業式 !!

2月28日(金)

卒業証書授与式



新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休校となり、3月2日(月)に予定していた卒業式を、急遽、2月28日(金)に行いました。急なことであったため、「可能な範囲でできるだけのことをしよう」と、在校生と職員が協力して準備をしました。温かい拍手に迎えられて入場した卒業生に、森勝博校長が卒業証書を一人ずつ授与しました。森校長は式辞の中で、松下幸之助の『素直な心になりましょう。素直な心はあなたを強く正しく聡明にいたします。』というスローガンを示し、「素直な心は、大人しく従順なものではなく、もっと力強く積極的なものである。私心なく、曇りのない心、自

分の利害や感情、知識や先入観にとらわれず、物事をありのままに見ようとする心を養えば、物事の実相がつかめ、正しい判断と行動が可能になり、どんな情勢の変化にも柔軟に対応できる」と述べ、卒業生にエールを送りました。在校生代表・松本くんは送辞で、「常に私たちの目標であり、心の支えだった」先輩への感謝の思いを伝えました。それに応える高垣くんの答辞では、分校ならではの学校行事の思い出とともに、苦しい就職活動を、「自分自身と真剣に向き合えた貴重な時間であった」と振り返り、後輩たちへの励ましと、先生方や家族への感謝で結びました。そして、卒業記念品として「折りたたみ椅子」が後輩たちに贈られました。最後に、担任の中野先生の先導で、3名は堂々と退場していきました。来賓はいませんでした。保護者の方は全員出席でき、心温まる卒業式でした。



卒業式の後に行われた「卒業生を送る会」は、すべて在校生が企画と準備をしました。卒業生一人ひとり、分校での思い出を話し、その中で親への感謝の言葉が大変感動的でした。小・中学校の先生からの手紙を朗読し、ビデオレターを見て、在校生全員でメッセージを書いた色紙とお菓子ブーケをプレゼントしました。



来月の行事予定

4/3 離任式

4/8 着任式・始業式・入学式

4/9 一斉テスト

4/24 新入生歓迎会